

田欣一：Tc-99mDTPA による相対的分腎血流・機能の定量的評価—腎の大きさおよび計数密度との比較—，核医学会誌 17：799—807，1980。

11) 多田 明，前田敏男，瀬戸 光，一柳健次，久田欣一，角家 暁：CT による頭蓋骨厚さの測定，臨床放射線 25：965—968，1980。

◆ 学会報告

1) 二谷立介，瀬戸 光，柿下正雄，羽田陸朗，石崎良夫，森 厚文，久田欣一：新副腎スキャン用剤 Se-75Scintadren による副腎疾患の評価，日本核医学会第29回東海地方会第38回北陸地方会合同地方会，1980. 1，愛知。

2) 羽田陸朗，石崎良夫，柿下正雄，瀬戸 光，二谷立介，龍村俊樹，山本恵一：家族性大腸ポリポジスの症例，日本放射線学会第72回中部地方会，1980. 1，愛知。

3) 二谷立介，柿下正雄，瀬戸 光，羽田陸朗，石崎良夫，倉西 誠，中村 衛，利波修一，新谷光夫，野原 考，安井正一，大塚園恵：密封線源治療病室便所のラジウム紛失モニター，第6回日本病院学会，1980. 6，富山。

4) 新谷光夫，柿下正雄，倉西 誠，中村 衛，利波修一，安井正一，野原 考，大塚園恵：X線撮影部門における省力化に関する一方法，第6回日本病院学会，1980. 6，富山。

5) Seto H., Futatsuya R., Kakishita M., Tonami N. and Hisada K.: A simple method for quantitative evaluation of separate kidney function with Tc-99mDTPA. The 27th Annual Meeting of The American Society of Nuclear Medicine, 1980. 6, Detroit.

6) Tonami N., Hisada K., Aburano T. and Seto H.: TI-201 scintigraphy in post-operative patients with thyroid cancer — A comparative study of I-131. The 27th Annual Meeting of The American Society of Nuclear Medicine, 1980. 6, Detroit.

7) 柿下正雄：シンポジウム「放射能泉の保健物理学的考察」，第33回日本温泉科学学会大会，1980. 8，鳥取。

8) 斉藤寿一，藤巻雅夫，真保 俊，麓 耕平，坂本 隆，宗像周一，桐山誠一，島崎邦彦，羽田陸朗，柿下正雄：胃全摘・回盲部上行結腸移植における食道の病態生理，第32回日本気管食道科学，1980. 11，千葉。

9) 二谷立介，瀬戸 光，柿下正雄，羽田陸朗，石崎良夫，寺田康人，杉本恒明：冠動脈疾患におけ

るペルサンチン負荷タリウム心筋シンチグラフィ—，第20回日本核医学総会，1980. 11，前橋。

10) 瀬戸 光，二谷立介，柿下正雄，一柳健次，久田欣一：Tc-99mDTPA 連続腎シンチグラフィ—における Photon-deficient kidney の臨床的意義，第20回日本核医学総会，1980. 11，前橋。

11) 瀬戸 光，柿下正雄，二谷立介，羽田陸朗，石崎良夫，古本尚文，清水美恵子：^{99m}Tc-MDP 24時間全身残留率の測定—基礎的検討と臨床応用，日本核医学会第31回東海地方会第40回北陸地方会合同地方会，1980. 12，岐阜。

12) 清水美恵子，柿下正雄，瀬戸 光，羽田陸朗，石崎良夫，二谷立介，古本尚文：ラビットシーケンスカメラによる頸部食道造影，日本放射線学会第74回中部地方会，1980. 12，岐阜。

外 科 学 (1)

教 授	山 本 恵 一
助 教 授	上 山 武 史
講 師	龍 村 俊 樹
講 師	永 井 晃
助 手	富 川 正 樹
助 手	関 雅 博
助 手	村 中 幸 夫
助 手	坂 東 徹
助 手 (協)	石 坂 伸太郎
文部技官	新 井 健 二

◆ 著 書

1) 山本恵一：肛門癌の手術，251—271，現代外科手術学大系 13・B 直腸・肛門の手術，木本誠二他監修，中山書店，1980。

◆ 原 著

a) 一般・消化器外科に関するもの

1) 山本恵一，龍村俊樹，岩 喬，宮下 徹：直腸切断か括約筋温存か——直腸切断術における腹会陰式と仙骨腹式および腹仙骨式——，臨床外科(特集：大腸癌根治手術の検討) 35：999—1007，1980。

2) 龍村俊樹，山本恵一，上山武史，小森吉晴，金子芳夫：胃癌に對する新しい化学療法—— temporary retention chemotherapy —について，癌の臨床 26：259—264，1980。

3) 龍村俊樹：直腸平滑筋腫瘍，癌の臨床 26：97—104，1980。

4) 龍村俊樹，中川正昭，瀬川安雄，相野田芳

教, 力丸茂穂, 三林 裕, 松原藤継: 胃カルチノイドの2例, 胃と腸 15: 267-273, 1980.

5) 金子芳夫, 龍村俊樹, 中川正昭, 瀬川安雄, 長谷田裕一, 大家他喜雄, 力丸茂穂, 上山武史: 前下脘十二指腸動脈瘤の1治験例, 手術 34: 841-845, 1980.

6) 金子芳夫, 龍村俊樹, 中川正昭, 瀬川安雄, 長谷田裕一: 同時多発胃癌の検討, 外科診療 22: 436-440, 1980.

b) 胸部外科, 心・血管外科に関するもの

1) 吉田千尋, 新谷壽久, 永井 晃, 坂東 健, 松本憲昌, 渡辺洋宇, 岩 喬, 上山武史: 人工血管の吻合部狭窄に関する研究, 人工臓器 9: 115-118, 1980.

2) 永井 晃, 河北公孝, 船田 孝, 村田修一, 岩 喬: 体外循環における手術成績向上のための工夫, 日本胸部外科学会雑誌 28: 592-594, 1980.

◆ その他

1) 上山武史: Leriche 症候群に対する血行再建術, SCOPE 19: 6-9, 1980.

2) 上山武史: 循環器外科の現況, 杏和だより 47: 3-8, 1980.

◆ 学会報告

a) 一般・消化器外科に関するもの

1) 龍村俊樹, 山本恵一, 石坂伸太郎, 上山武史, 森 明弘, 申 東奎, 富川正樹, 田中三千雄, 斉藤清二, 藤倉信一郎, 樋口清博, 羽田睦朗, 石崎良夫: 家族性大腸ポリポーシスの1症例, 第186回北陸外科学会, 1980. 2, 金沢.

2) 石坂伸太郎, 龍村俊樹, 山本恵一: Pilonidal sinus の1例, 同上学会.

3) 富川正樹, 上山武史, 石坂伸太郎, 宮崎幹也, 山本恵一: TTP の1例, 第10回線溶療法研究会, 1980. 5, 金沢.

4) 関 雅博, 永井 晃, 宮崎幹也, 龍村俊樹, 上山武史, 山本恵一, 神山文也: 壊疽性胆嚢炎併発により切除発見された胆嚢癌の1例, 第42回日本消化器病学会北陸地方会, 1980. 6, 福井.

5) Tatsumura T., Yamamoto K. & Ueyama T.: A New Method for Treatment of Stomach Cancer; Temporary Retention Chemotherapy, IX International Congress of Gastroenterology, 1980. 6, Hamburg.

6) 申 東奎, 石坂伸太郎, 森 明弘, 富川正樹, 上山武史, 山本恵一: 高カロリー輸液により救命し得た外傷性十二指腸破裂の1例, 第9回北陸高カロリー輸液研究会, 1980. 6, 金沢.

7) 富川正樹, 上山武史, 石坂伸太郎, 山本恵一, 秋山 眞, 高橋 薫, 櫻川信男, 高櫻英輔: 胆嚢炎に起因したと思われるDICの1例, 第1回富山血液凝固線溶セミナー, 1980. 6, 富山.

8) 龍村俊樹, 申 東奎, 森 明弘, 石坂伸太郎, 山本恵一: 特発性小腸穿孔の検討, 第16回日本消化器外科学会総会, 1980. 7, 京都.

9) 津田基晴, 平野 誠, 雅博, 龍村俊樹, 上山武史, 山本恵一, 古屋 忠, 古屋正人: 十二指腸癌(乳頭上部癌)の1例および最近の内外報告例の検討, 第16回中部外科学会総会, 1980. 8, 松本.

10) 龍村俊樹, 山本恵一, 石坂伸太郎, 関 雅博, 永井 晃, 上山武史: Temporary Retention Chemotherapy の抗腫瘍効果の病理組織学的検討, 第18回日本癌治療学会総会, 1980. 9, 東京.

11) 龍村俊樹, 山本恵一, 上山武史: 結腸全摘後の残存直腸ポリポーシス(家族性)に対してtemporary retention chemotherapy が著効をおさめた1例(示説), 第39回日本癌学会総会, 1980. 11, 東京.

12) 龍村俊樹, 石坂伸太郎, 森 明弘, 関 雅博, 上山武史, 山本恵一: 家族性大腸ポリポーシスに對し結腸全切除とtemporary retention chemotherapy を行なった1例, 第42回日本臨床外科医学会総会, 1980. 11, 静岡.

13) 石坂伸太郎, 宮崎幹也, 津田基晴, 平野 誠, 富川正樹, 関 雅博, 永井 晃, 龍村俊樹, 上山武史, 山本恵一: 直腸粘膜下腫瘍を疑わせた空腸原発平滑筋肉腫の1例, 第43回日本消化器病北陸地方会, 1980. 11, 金沢.

14) 龍村俊樹, 石坂伸太郎, 宮崎幹也, 山本恵一: 著効をおさめた家族性大腸ポリポーシスの術後残存直腸 polyps に對する temporary retention chemotherapy の効果, 第5回制癌問題研究会, 1980. 12, 金沢.

b) 胸部外科, 心・血管外科に関するもの

1) 龍村俊樹, 石坂伸太郎, 上山武史, 神代靖久: 両側膝窩動脈瘤の1例, 第186回北陸外科学会, 1980. 2, 金沢.

2) 富川正樹, 森 明弘, 申 東奎, 永井 晃, 石坂伸太郎, 上山武史: 大動脈一腸骨動脈閉塞症に對する我々の手術方針, 同上学会.

3) 関 雅博, 木元春生, 村中幸夫, 網村幸夫, 羽柴 厚, 佐藤博文, 横井克己, 永井 晃, 渡辺洋宇, 岩 喬: 上行大動脈疾患の手術治療, 第36回日本循環器学会北陸地方会, 1980. 2, 金沢.

4) 川崎 英, 織田邦夫, 能登 稔, 藤田恭子,

小泉良三, 平井淳一, 多々見良三, 永井 晃, 岩 喬, 多田 明: 超音波診断が有用であった若年性解離性大動脈瘤の1例, 同上学会。

5) 若狭 豊, 池田孝之, 麻野井英次, 松沼恭一, 村上哲夫, 稲坂 暢, 服部 信, 若林時夫, 米田正夫, 中尾昭次郎, 柳 碩也, 綱村幸夫, 関 雅博, 永井 晃, 岩 喬: 左房内横紋筋肉腫の1例, 同上学会。

6) 上山武史, 富川正樹, 申 東奎, 石坂伸太郎, 山本恵一: バージャー病5例, 同上学会。

7) 綱村幸夫, 木元春生, 村田修一, 永井 晃, 岩 喬: 左無気肺を呈した乳児心室中隔欠損症の1例, 第9回日本小児外科学会北陸地方会, 1980. 3, 金沢。

8) 渡辺洋宇, 木原鴻洋, 永井 晃, 櫻井潤司, 河北公孝, 佐藤博文, 村中幸夫, 村田修一, 小林弘明, 市橋 匠, 岩 喬: 年令, 形状に応じた漏斗胸手術術式の選択, 第80回日本外科学会総会, 1980. 4, 仙台。

9) 土屋和弘, 永井 晃, 岩 喬: 胸部大動脈瘤に対する手術療法, 同上学会。

10) 山本恵一, 岩 喬, 渡辺洋宇: 肺結核との病理形態学的相関を示す肺癌症例の検討, 第55回日本結核病学会総会, 1980. 4, 大阪。

11) 山本恵一, 上山武史, 龍村俊樹, 永井 晃, 富川正樹, 森 明弘, 申 東奎, 塩谷謙二, 櫻井潤司, 羽柴 厚: 最近の肺結核外科症例の検討, 第23回日本胸部外科学会総会関西地方会, 1980. 6, 大阪。

12) 綱村幸夫, 関 雅博, 永井 晃, 坂東 健, 村北和弘, 深谷月泉, 岩 喬: 原発性心内横紋筋肉腫の1手術例, 同上学会。

13) 土屋和弘, 綱村幸夫, 関 雅博, 船田 隆, 永井 晃, 塩谷謙二, 平野 誠, 岩 喬: 大動脈閉鎖不全症を伴う上行大動脈瘤に対する Cabrol 手術の1治験例, 同上学会。

14) 永井 晃, 宮崎幹也, 関 雅博, 龍村俊樹, 上山武史, 山本恵一, 清崎克美: 一期的に流入, 流出孔を閉鎖したⅢ型解離性大動脈瘤の1例, 第37回日本循環器北陸地方会, 1980. 7, 金沢。

15) 富川正樹, 石坂伸太郎, 平野 誠, 津田基晴, 永井 晃, 上山武史, 山本恵一: 閉塞性動脈硬化症に対する合併手術, 同上学会。

16) 秋山 眞, 金木英輔, 神保正樹, 井内和幸, 余川 茂, 寺田康人, 浦岡忠夫, 杉本恒明, 永井 晃, 上山武史, 萩野 昇: 超音波断層法にて診断し得た胡桃大の解離性大動脈瘤の1例, 同上学会。

17) 龍村俊樹, 石坂伸太郎, 津田基晴, 山本恵一, 北川正信, 申 東奎: 特異な臨床経過を呈した結腸癌肺転移切除の1例, 第14回日本肺癌学会北陸地方会, 1980. 7, 金沢。

18) 宮崎幹也, 永井 晃, 富川正樹, 石坂伸太郎, 上山武史, 山本恵一, 石坂榮造: 右上腕動脈狭窄症の1治験例, 第16回中部外科学会総会, 1980. 8, 松本。

19) 山本正和, 樋上義伸, 杉本立甫, 高田重男, 上山武史, 安念有聲: C Tが診断上有用であった結核性心外膜炎の1例, 第34回北陸医学会総会, 1980. 9, 金沢。

20) 平野 誠, 関 雅博, 津田基晴, 上山武史, 安元三郎: 右浅側頭動脈より発生した外傷性動静脈瘻の1例, 同上学会。

21) 村北和弘, 櫻井潤司, 塩谷謙二, 上山武史: 高位腹部大動脈閉塞症の治療経験, 同上学会。

22) 関 雅博, 永井 晃, 宮崎幹也, 上山武史: 孤立性総腸骨動脈瘤の2例, 同上学会。

23) 富川正樹, 関 雅博, 永井 晃, 上山武史: 現在使用している人工血管と縫合糸について, 第1回血管手術懇話会, 1980. 10, 金沢。

24) 永井 晃: 左室瘤に合併した心室性頻拍症の1治験例, 第16回北陸循環器懇話会, 1980. 10, 富山。

25) 永井 晃, 上山武史: 解離性大動脈瘤, 第10回富山循環器懇話会, 1980. 7, 富山。

26) 富山正樹, 上山武史, 永井 晃, 関 雅博, 平野 誠, 山本恵一, 宮崎幹也: 下肢血行再建時の腎機能評価, 第21回日本脈管学会総会, 1980. 10, 福岡。

27) 上山武史, 富川正樹, 永井 晃, 関 雅博, 龍村俊樹, 石坂伸太郎, 山本恵一: 大腿深動脈形成術, 同上学会。

28) 富川正樹, 上山武史, 永井 晃, 関 雅博, 石坂伸太郎, 津田基晴, 新谷光夫: 下肢動脈疾患における血行動態の検討, 同上学会。

29) 山本恵一, 龍村俊樹, 森 明弘, 北川正信: 肺アミロイド症の2症例, 第21回日本肺癌学会総会, 1980. 11, 東京。

30) 山本恵一, 龍村俊樹, 館崎慎一郎, 森 明弘, 渡辺洋宇, 岩 喬: 胸壁巨大腫瘍に對し切除再建を行なった2症例, 第16回日本胸部疾患学会北陸地方会, 1980. 11, 長岡。

31) 上山武史, 永井 晃, 龍村俊樹, 関 雅博, 富川正樹, 石坂伸太郎, 山本恵一: 不全型解離性大動脈瘤の診断と手術(映画), 第42回日本臨床外科医

学会総会, 1980. 11, 静岡.

32) 富川正樹, 上山武史, 申 東奎, 森 明弘, 関 雅博, 龍村俊樹, 宮崎幹也, 山本恵一, 岩 喬: 我々の行っている腹部大動脈—腸骨動脈閉塞症に對する外科治療の変遷, 同上学会.

33) 山本恵一: 臍・十二指腸領域における外科的疾患, 新湊市・射水郡合同医師会講演会, 1980. 2, 新湊.

34) 上山武史: 循環器外科の現況, 砺波市医師会講演会, 1980. 3, 砺波.

35) 上山武史: 閉塞性動脈硬化症の手術法の変遷について, 大阪血管外科同好会, 1980. 6, 大阪.

外 科 学 (2)

教 授	藤 卷 雅 夫
助 授	伊 藤 博
講 師	田 沢 賢 次
講 師	齊 藤 寿 一
助 手	阿 部 要 一
助 手	田 近 貞 克
助 手	真 保 俊
助 手	藤 田 敏 雄
文部技官	広 田 早 苗

◆ 著 書

1) 藤卷雅夫: 逆流性食道炎(1)—胃全摘後の再建法からみて一, マルホ消化器外科セミナー(6): 5—6, 日本短波放送内容集, 1980.

2) 藤卷雅夫: 胃・十二指腸の疾患, 医師国家試験のための外科重要用語事典: 687—713, 金原出版, 1980, 東京.

3) 藤卷雅夫他: 消化器大量切除—胃癌に対する胃全摘出, 臍脾合併切除, 外科病態生理: 535—542, 南江堂, 1980, 東京.

4) 曾我 淳, 藤卷雅夫他: 逆流性食道炎の病理—生検材料による診断—, 外科 Mook (14): 26—38, 金原出版, 東京.

5) 田沢賢次: 人工肛門局所管理における皮膚保護剤の役割, 療法のしおり: 67—73, 互療会, 1980, 7.

◆ 原 著

1) 伊藤 博, 齊藤寿一他: 外科領域における piperacillin の臨床的研究—胆汁内移行を中心に—, 診療と新薬 17(11): 3121—3125, 1980.

2) 伊藤 博他: 肝門部胆管癌を中心とした悪性黄疸の治療, 第8回日本胆道外科研究会プロシ-

ディング: 93, 1980.

3) 伊藤 博他: 術後嘔吐・食欲不振—外科医に必要な薬の使い方—, 外科 42(11): 1259—1263, 1980.

4) 田沢賢次他: 人工肛門受術者の皮膚保護剤(2)—皮膚保護剤カラヤゴム製品による管理, 看護技術 26(7): 30—34, 1980.

5) 田沢賢次: Enterostomal therapist について, 日本大腸肛門病学会誌 33(5): 569—576, 1980.

6) Tazawa K., et al.: Characteristics of S. L. C. and AH 109 A cell response to radiofrequency energy in vivo, 第39回日本癌学会総会記事: 347, 1980.

7) 田沢賢次: ガン細胞を殺す電波加温法, 新栄養 125, 38—43, 1980, 3.

8) 田沢賢次, 真保 俊, 宗像周二, 坂本 隆, 藤卷雅夫他: Radio-frequency を用いた生体加温装置と実験腫瘍への効果—ラットの実験腫瘍に対する発育抑制効果—生体電磁環境とハイパーサーミア研究会, Na 2, 5—6, 1980.

9) Tazawa K., Saito J., Ito H., Shinbo T., Fujita T., Fujimaki M.: Buffer action and bacteriostasis of Karaya gum as skin protector for enterostomal therapy, VIIIth. BIENNIAL CONGRESS of the INTERNATIONAL SOCIETY of UNIVERSITY. COLON and RECTAL SURGEONS, P. 105—106, 1980.

10) 唐木芳昭他: 3'-Me-DAB 投与ラット肝組織中の分泌細胞の光顕的, 電顕的観察, 第39回日本癌学会総会記事: 285, 1980.

11) 阿部要一他: 閉塞性黄疸における凝固—線溶系—減黄術および根治手術前後の変動について—, 血液と脈管 11(2): 305—308, 1980.

12) 佐々木公一, 唐木芳昭他: 教室における食道癌に対する外科治療の現況, 新潟医学会誌 94(3): 181—189, 1980.

13) 奈良井省吾, 田近貞克他: 胃・十二指腸潰瘍症例の酸分泌動態に関する再検討, 胃分泌研究会 12: 5—6, 1980.

14) 高橋 浩, 藤卷雅夫他: 食道癌手術前後の栄養管理—主として術前栄養管理を中心に—, 新潟医学会誌 94(9): 639—641, 1980.

15) 川口英弘, 阿部要一他: 胆嚢癌症例の検討, 日消外会誌 13(1): 45—51, 1980.

16) 梨本 篤, 唐木芳昭他: メピチオスタン投与により著効を呈した再発乳癌の1例, 癌の臨床 26(4): 382—385, 1980.